

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生		◎		環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		のざわ たかお					
氏名		野澤 隆生					
所属	名称	辰野町					
	役職	産業振興課 商工振興係長					
連絡	住所	(公開)	〒 399-0493 長野県上伊那郡辰野町中央1				(職場)
		(公開)	E-Mail ktfg[アットマーク]live.jp				
	連絡先	(公開)	TEL 0266-41-1111		FAX 0266-41-4651		
		(公開)	連絡方法 E-Mailでお願いします				
略歴		<p>1978年生まれ。長野県上伊那郡辰野町出身。小中高を静岡市で育ち、大学卒業後、2001年に辰野町役場に入庁。</p> <p><b>【入庁後の主な公務歴】</b>  2008年～ 長野県後期高齢者医療広域連合へ出向  2012年～ 辰野町役場にて観光、まちづくり、移住等の業務に従事  2022年～現在 辰野町 産業振興課 商工振興係長</p> <p><b>【公務外】</b>  2013年～2015年 一般社団法人辰野青年会議所 統括副理事長  2015年 公益社団法人日本青年会議所長野ブロック協議会 美しい信州発信委員会委員長</p>					
著作・論文等		メディア掲載 <a href="https://localletter.jp/articles/tatuno_takaonozawa/">https://localletter.jp/articles/tatuno_takaonozawa/</a> <a href="https://localletter.jp/articles/tatuno_takaonozawa_2/">https://localletter.jp/articles/tatuno_takaonozawa_2/</a> <a href="https://www.syoutengai-shien.com/case/rpt-11267/">https://www.syoutengai-shien.com/case/rpt-11267/</a> <a href="https://www.travelvoice.jp/20220429-151058">https://www.travelvoice.jp/20220429-151058</a>					
取組概要		<p>私自身がプレイヤーとして活動し、行政と民間の「共創モデル」により地域づくり・エリアリノベーションを推進しています。これまでの主な活動は以下のとおりです。</p> <p>①観光分野  ・地域資源を活用した観光開発(原生林トレッキング等の観光モデルコース開発、発酵食品やジビエを活かした観光ツアー実施)</p> <p>②関係人口分野  ・実践型インターンシップ制度の導入及び民間事業者への展開  ・関係案内所となる「信州フューチャーセンター」開設  ・共創型ワーケーション事業「たつのWORK_TRIP」の企画実施</p> <p>③移住分野  ・総合的な移住施策の展開(移住体験施設の開設、オーダーメイド型移住案内の展開、仕事情報サイト「たつのシゴト」開設)</p> <p>④まちづくり分野  ・町空き家バンクの立ち上げ  ・空き家DIYイベントの企画普及  ・商店街のまちあるき事業を契機としたイベントやシャッター店舗の利活用を通じたエリアリノベーションの推進</p>					
メッセージ		<p>地域の資源やヒト・コト・モノを、熱意を持って戦略的につなぎあわせていくことで、どんな地域でも「ひとつがひとつを呼ぶ連鎖」の創出が可能だと思っています。</p> <p>例えば、空き家や空き店舗を「貴重な地域資源」ととらえ、地域への関わりしるに転換すれば、クリエイティブ志向の若者を呼び込むフックとして生きてきます。</p> <p>このことは一例ですが、明確な将来に対するビジョンと職員自身が熱量を持って取り組むことで、その地域にとって最適な地方創生のかたちを実現できると信じています。現状、地方は課題ばかりだと言われますが、そこに可能性を感じている方がいらしゃればお手伝いなどできると思いますので、遠慮なくお声がけください。</p>					
関連ホームページ		<a href="https://www.tatsuno-job.jp/worktrip/">https://www.tatsuno-job.jp/worktrip/</a>				活動 エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールを送信は、「アットマーク」を@に置き換えて行ってください。